

# リエゾンナースと心理士の協働を考える

## ー 模擬症例を通して相互理解を深めようー

### 【概要】

一般医療における精神医療へのニーズの高まりを踏まえ、昨年度の診療報酬から「精神科リエゾンチーム加算」が算定されることとなり、精神科リエゾンチーム活動に向けた動きが活発となることが期待されています。

チームがより有機的に活動し、その結果医療の質が向上することで患者にメリットがもたらされるためには、チーム内での協働が重要となります。そして、チーム内に類似職種がいる場合には、職種間の相互理解や調整をどのように進めていくかが、チームとして有機的に機能するための大きな鍵となります。特に、リエゾンナースと心理士については、病棟スタッフから「どちらの職種にケースを依頼したらよいのか分からない」という声が聞かれたり、自分たちでさえ各職種の役割の違いを説明するのはなかなか難しいものです。

そこで今回はリエゾンナースと心理士を対象に、模擬症例へのアプローチを通して、各々の職種の強みや活動の仕方を理解できるよう、職種同士、職種間のディスカッションを行うワークショップ形式で研修会を進めていく予定です。

今回の教育研修会を通して互いの職種への理解が深まるとともに、自分たちの役割や強みを再認識する、そんな機会になればと思っています。

2013年11月30日（土） 14:10-17:10

京都テルサ（第26回日本総合病院精神医学会総会：E会場）

### 【プログラム】

- ① 研修会の開催目的・枠組みについての説明（10分）  
担当：満田大（三井記念病院）
- ② 模擬症例検討のワークショップ（150分） ※途中で休憩をはさみます
  - 模擬症例提示
  - 個々の参加者での問題点整理
  - 同職種でのグループディスカッション
  - リエゾンナースと心理士によるグループディスカッション
  - グループ・全体での振り返り
- ③ 全体のまとめ、アンケート記入（10分）

# 《 募 集 要 項 》

## 開催日時

2013年11月30(土) 14:10-17:10

## 場所

京都テルサ(第26回日本総合病院精神医学会総会:E会場)

## 対象

精神看護専門看護師(リエゾンナース)

※資格取得前で大学院を修了している人の参加も可能です

心理士(リエゾン医療に従事している方)

## 定員

看護師・心理士 各20名程度

## 参加費用

本研修会の参加は無料ですが、日本総合病院精神医学会総会参加費(事前登録5,000円、当日登録では6,000円)が必要となります。参加費をお支払頂くことで、リエゾンコメディカル委員会主催のシンポジウム『精神科リエゾンチームにおけるコメディカル・コラボレーション』の他、学会の全プログラムに参加して頂くことが可能です。

## 応募方法

日本総合病院精神医学会事務局内 リエゾンコメディカル委員会教育研修会担当 小川宛  
(FAX 03-5805-3720) まで、別ページの申込票に記入の上、[FAXにてご応募下さい。](#)



**応募締切:11月18日(月)** ※応募多数の場合は先着順とさせていただきます。

日本総合病院精神医学会リエゾンコメディカル委員会  
教育研修会オーガナイザー  
満田 大(三井記念病院)  
日本総合病院精神医学会事務局  
〒113-0033  
文京区本郷2-14-4-201  
TEL/FAX 03-5805-3720

## FAX申込票（送信先：03-5805-3720）

日本総合病院精神医学会事務局  
リエゾンコメディカル委員会教育研修会担当 小川宛て

11月30日（土）のリエゾンコメディカル委員会主催の教育研修会（リエゾンナースと心理士の協働を考える）に申し込みます

ふりがな	
氏名	
所属	
職種	<input type="checkbox"/> リエゾンナース <input type="checkbox"/> 心理士      （該当する方に☑）
連絡先住所	
電話番号	
メールアドレス	
経験年数	リエゾンナース→（リエゾンナースの経験）      年 心理士→（リエゾン領域での経験） 週      日×      年